

LPA の会からのお役立ち情報

教育資金の話（その1）



いよいよ新年度が始まりました。ご入学ご進級された皆様、おめでとうございます。コロナで制限されていた教育活動も戻ってきていますね。皆様が実りある学生生活を過ごせるよう応援しています。

さて、今月から三回にわたり、教育費について、とりわけ大学進学費用について取り上げます。人生の三大費用の一つと言われている教育費、早めに準備を始めていきましょう。

まずは、大まかに教育費にどの位お金が掛かっているのかみてみましょう。

幼稚園3歳から高校卒業までの15年間の学習費総額(授業料、給食費、習い事、塾、図書などの合計)は、全て公立で平均574万円、幼稚園と高校が私立で小中学校が公立で平均781万円です(*1)。大きな金額に見えますが15年間の合計なので、1ヶ月あたりにすると3.1万円から4.3万円位になります。出来れば、高校卒業までにかかる費用は日々の家計で賄える程度の負担になるように習い事や塾を取捨選択するといいですね。

次に、大学の費用についてみてみましょう。国

立大学への納入金は、入学金が28万2000円、年間授業料53万5800円なので、4年間合計は242万5200円です。一方、私立大学は各大学各学部で金額が異なります。2023年度の入学生の入学金や授業料などの納入金の1年間の合計額は平均136万5281円(*2)でした。この調査(*2)の結果から試算すると、4年間での大学納入金の平均額は文系学部が約407万円、理系学部が約551万円、医歯科系は6年間で約2396万円になります。

これに、教材(教科書やPCなど)、併願校を含めた受験料、入学しなかった大学の入学金、交通費、昼食などの食費や交際費、遠方に受験、進学する場合、宿泊費、住居費、生活費などが掛かってきます。

高校卒業後の進学率は全国的に年々上昇傾向にあり、青森県でも同様で、2023年には四年制大学、短大、専門学校を含む進学率が53.5%になりました。お子さんと進路について話すことはありますか?その進路では何年後にいくら位の支出がありそうでしょうか?早めに調べておきましょう。

う。ライフイベント表を作るのもおすすめです。

教育資金に限りませんが、資金の調達方法は「貯める」か「もらう」か「借りる」です。上手に「貯め」て、もらえるものは有難く「もらう」ことにしましょう。出来れば「借りる」は避けるか少なくしたいところですが、お子さんが想定していた進路を変更したくなる場合や、様々な理由で資金を「借りる」場合もあるかもしれません。出来る範囲で子どもが望む教育を受けられるように検討して準備していけるといいですね。

参考資料

(*1) 文部科学省「令和3年度子供の学習費調査」より

(*2) 文部科学省「私立大学等の令和5年度入学者に係る学生納付金等調査」より

今回は教育資金を「貯める」について取り上げます。

No	名 称	主な用途
1	安息香酸	保存料
2	安息香酸ナトリウム	保存料
3	イマザリル	防かび剤
4	エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム	酸化防止剤
5	オルトフェニルフェノール及びオルトフェニルフェノールナトリウム	防かび剤
6	過酸化ベンゾイル	製造用剤
7	カンタキサンチン	着色料
8	食用赤色40号及びそのアルミニウムレーキ	着色料
9	食用赤色106号	着色料
10	食用黄色4号及びそのアルミニウムレーキ	着色料
11	食用黄色5号及びそのアルミニウムレーキ	着色料
12	食用青色2号及びそのアルミニウムレーキ	着色料
13	シアベンダゾール	防かび剤
14	二酸化チタン	着色料
15	ポリソルベート20	乳化剤
16	ポリソルベート60	乳化剤
17	ポリソルベート65	乳化剤
18	ポリソルベート80	乳化剤
19	ウェランガム	増粘安定剤
20	アルミニウム	着色料
21	エレミ樹脂	増粘安定剤

No	名 称	主な用途
22	カラギナン	増粘安定剤
23	カンゾウ抽出物	甘味料
24	カンゾウ末	甘味料
25	グアヤク脂	酸化防止剤
26	α-グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア	甘味料
27	酵素分解カンゾウ	甘味料
28	酵素分解リンゴ抽出物	酸化防止剤
29	サイリウムシードガム	増粘安定剤
30	植物炭末色素	着色料
31	ステビア抽出物	甘味料
32	ステビア末	甘味料
33	ツヤプリシン(抽出物)	保存料
34	ファーセララン	増粘安定剤
35	ブドウ種子抽出物	酸化防止剤
36	ブラジルカンゾウ抽出物	甘味料
37	バクチン分解物	保存料
38	ε-ポリリシン	保存料
39	マスチック	ガムベース
40	ラック色素	着色料
41	レラムノース	甘味料
42	ログウッド色素	着色料

使用制限添加物、
宅配事業では極力
取り扱わない添加物の一覧

①使用制限添加物
(42品目)
制限する内容を品目別に確認して、コープあおもり開発品及びコープ東北の開発商品に使用できる食品添加物です。具体的には、「安全性を量的に判断できる科学的根拠はあるが、懸念すべき問題点がある物質」のうち、使用制限することが可能で、それによりリスク低減を図ることができる添加物です。「懸念すべき問題点がある物質」とは、「不純物や代謝物に安全上の問題があるもの」「純度など成分規格に不十分な点があるもの」「国が評価していない新しいリスク要因が懸念されるもの」などが該当します。「制限する内容を確認して使用する」とは、物質ごとの評価に応じて、「使用できる食品の対象範囲の制限」または

「使用量または残留量の制限」「成分規格の指定」(一つまたは複数の措置)を行うことを指します。新規の開発品は日本生協連に制限する内容の確認を行います。
②宅配では極力取り扱わない添加物(42品目)
宅配事業では、使用制限添加物が含まれる食品は、極力取り扱わないこととします。これらの食品添加物が使用された食品を取り扱う場合は、理由を明確にしてコープ東北の宅配商品本部長が個別に許可します。許可した申請書は、許可後2年間保管します。また、許可された場合でも、メーカーに対しては、該当添加物を使用制限添加物であることを確認し、その制限内容を伝え、今後の開発に生かしてもらうようにします。

コープな話し 食品添加物について④

Q&A 拡大版

羽毛布団を室内で干したいのですが、ダニなどが心配です。何かいいアドバイスがあれば教えて下さい

ようにするだけでダニ対策となると考えます。

「羽毛布団を室内で干しについて」ですが、室外で干すとき同様、室内でも竿などで広げて、床に触れないよう高い位置で干すことをおすすめします。そのほか、布団乾燥機も有効です。ダニは約50℃で死滅すると言われています。

本品に使用の羽毛原料は、洗浄工程後の乾燥工程で100℃以上の高温の乾燥の工程があることと、輸入時の検疫があること、さらに弊社で製造前に約80℃の高温で羽毛のふくらみを回復させる工程がありますので、羽毛原料にダニが付着していることはないと考えます。

以前、防虫駆除会社の検査担当者に聞いたところ、布団の生地は打込本数(縦横の糸の合計数)が200本以上あればダニは、布団の中への出入りができないとの事でしたが、羽毛布団の打込本数は、弊社だけでなく、どのメーカーも最低でも230本程度の商品が多いです。

特に、本品は打込本数が405本で、糸と糸の隙間が非常に狭く、生地を通過してのダニの出入りは不可能です。

一般的にダニは、ほぼどの家庭の床やカーペット、寝具にいると言われていいますので、室内でも竿などで干すことが望ましく、可能でしたら、ダニが付着しないよう少し高くするなど床に触れない



今後もお気づきの点がございましたらお声をお寄せください。
コープ東北宅配商品本部